



平成 21 年 11 月 5 日

各 位

株式会社ファルコバイオシステムズ
京都市中京区河原町通二条上清水町 346 番地
代表取締役社長 平崎 健治郎
(コード番号：4671 東証・大証各第一部)
問い合わせ先
専務取締役企画管理本部長 安田 忠史
電話 (075) 257-8500

当社と株式会社示野薬局との株式交換契約締結並びに 株式会社ファルココミュニケーションズとの吸収分割 契約締結に関するお知らせ

当社は、株式会社示野薬局（以下、「示野薬局」といいます。）と経営統合を目指し、本年 1 月 30 日の覚書、同 9 月 4 日の覚書、及び同 9 月 28 日の基本合意の締結を経て、当該経営統合に向けて協議を続けてまいりましたが、本日（平成 21 年 11 月 5 日）開催の当社取締役会において示野薬局との株式交換契約、株式会社ファルココミュニケーションズ（以下、「コミュニケーションズ」といいます。）との吸収分割契約（以下、「吸収分割契約（その 1）」）と承認し、同日示野薬局との株式交換契約、コミュニケーションズとの吸収分割契約を調印いたしましたのでお知らせいたします。

記

I. 示野薬局との経営統合及び持株会社体制への移行について

本年 1 月 30 日付の当社の開示資料「当社と株式会社示野薬局との株式交換並びに経営統合及び当社の純粋持株会社への移行に関して」、同 9 月 4 日付の当社の開示資料「当社と株式会社示野薬局との株式交換並びに経営統合の日程の変更及び関連する合意事項に関して」及び、同 9 月 28 日付の当社の開示資料「当社と株式会社示野薬局との株式交換並びに経営統合及び当社の純粋持株会社化に向けた基本合意書の調印に関するお知らせ」（以下、上記開示資料を総称して「本件開示資料」といいます。）において発表いたしましたとおり、①平成 22 年 3 月 21 日を効力発生日として当社の臨床検査事業及び周辺事業（IT 事業、バイオ事業を含みます。）を、当社を分割会社、コミュニケーションズを承継会社とする吸収分割（以下、「本吸収分割（その 1）」）を実施するとともに、②平成 22 年 4 月 1 日を効力発生日として当社を完全親会社、示野薬局を完全子会社とする株式交換（以下、「本株式交換」といいます。）を実施いたします。

また、同じく、当社子会社である株式会社ファルコファーマシーズ（以下、「ファーマシーズ」といいます。）は、示野薬局との間で、ファーマシーズのチューリップ調剤株式会社に関する事業（株式を含みます。）を、示野薬局に承継させる吸収分割（以下、「本吸収分割（その2）」、といい、本株式交換及び本吸収分割（その1）と併せて「本経営統合」といいます。）を、平成22年6月1日を効力発生日として行うことも予定しております。

なお、本経営統合の詳細につきましては、本件開示資料をご覧ください。

II. 本吸収分割（その1）の要旨

1. 吸収分割の日程

分割決議取締役会（両社）	平成21年11月5日（木）
分割契約締結	平成21年11月5日（木）
分割承認時株主総会 （コミュニケーションズ）	平成21年12月16日（水）（予定）
分割承認時株主総会（当社）	平成21年12月17日（木）（予定）
分割の予定日（効力発生日）	平成22年3月21日（日）（予定）

2. 分割方式

当社を分割会社とし、コミュニケーションズに臨床検査事業及び周辺事業（IT事業、バイオ事業を含みます）を承継する、分社型吸収分割方式です。

3. 分割に係る割当ての内容

コミュニケーションズは当社の完全子会社であるため、株式の割当て交付はいたしません。

4. 分割により減少する資本金等

資本金等の減少はありません。

5. 新株予約権および新株予約権付社債に関する取扱い

当社は、新株予約権及び新株予約権付社債を発行しておりません。

6. 承継会社が承継する権利義務

コミュニケーションズは、分割期日に、当社の臨床検査事業及び周辺事業（IT事業、バイオ事業含みます）に関する資産、負債、契約上の地位、雇用契約及びこれに付随する一切の権利義務を承継します。詳細は別紙1をご覧ください。なお、債務の承継については、重疊的債務引受の方法によるものとします。

7. 債務履行の見込み

当社、コミュニケーションズとともに十分な純資産を有し、負担すべき債務について履行の見込みに問題ありません。

8. 分割当事会社の概要

(1) 商号 (*1)	株式会社ファルコバイオシステムズ (分割会社)	株式会社ファルココミュニケーションズ (承継会社)
(2) 事業内容	臨床検査事業・調剤薬局事業	臨床検体検査に係る営業の受託 医療情報システムの開発、販売
(3) 設立年月日	昭和 63 年 3 月	昭和 48 年 6 月 1 日
(4) 本店所在地	京都市中京区河原町通二条上る 清水町 346 番地	京都市中京区河原町通二条上る 清水町 346 番地
(5) 代表者の役職・氏名	代表取締役会長 赤澤 寛治 代表取締役社長 平崎健治郎	代表取締役 江口 宏志
(6) 資本金	3,371 百万円	200 百万円
(7) 発行済株式数	12,356,177 株	64,360 株
(8) 純資産	11,547 百万円 (連結) (2009 年 9 月 20 日現在)	579 百万円 (単体) (2009 年 9 月 20 日現在)
(9) 総資産	33,653 百万円 (連結) (2009 年 9 月 20 日現在)	1,368 百万円 (単体) (2009 年 9 月 20 日現在)
(10) 決算期	9 月 20 日	9 月 20 日
(11) 従業員数	1,483 名 (連結) (2009 年 9 月 20 日現在)	129 名 (単体) (2009 年 9 月 20 日現在)
(12) 主要取引先	医療機関 一般顧客	医療機関
(13) 大株主及び持株比率 (*2)	赤澤 寛治 5.12 (株)京都銀行 4.45 従業員持株会 4.41 (株)三菱東京UFJ銀行 2.64 平崎 健治郎 2.46 取引先持株会 2.13 矢盛 俊男 1.95 (2009 年 9 月 20 日現在)	(株)ファルコバイオシステムズ 100.00 (2009 年 9 月 20 日現在)

(14) 主要取引銀行	(株)京都銀行 (株)三菱東京 UFJ 銀行 (株)みずほ銀行 住友信託銀行(株)	(株)みずほ銀行
(15) 当事会社間の関係等	資本関係	当社がコミュニケーションズの発行済株式の100%を保有しております。
	人的関係	当社の監査役1名がコミュニケーションズの監査役を兼務し、当社の従業員5名がコミュニケーションズの取締役役に派遣または兼務しております。当社の従業員27名がコミュニケーションズに出向し、コミュニケーションズの従業員93名が当社に出向しております。
	取引関係	当社がコミュニケーションズに臨床検体検査に係る営業及び医療情報システムの開発を委託しております。
	関連当事者への該当状況	コミュニケーションズは、当社の連結子会社であります。

(※1) 本吸収分割（その1）後に、株式会社ファルコバイオシステムズは「株式会社ファルコ SD ホールディングス」に、株式会社ファルココミュニケーションズは「株式会社ファルコバイオシステムズ」にそれぞれ商号変更する予定です。

(※2) 持株比率は、自己株式を控除して計算しております。

(16) 最近3年間の業績

決算期	株式会社ファルコバイオシステムズ（連結）			株式会社ファルココミュニケーションズ（単体）		
	平成19年 9月期	平成20年 9月期	平成21年 9月期	平成19年 9月期	平成20年 9月期	平成21年 9月期
売上高（百万円）	35,092	37,461	39,458	995	1,524	2,000
営業利益（百万円）	1,432	1,020	1,751	187	138	153
経常利益（百万円）	1,340	853	1,561	188	139	162
当期純利益（百万円）	709	115	619	99	78	194
1株当たり当期純利益（円）	57.87	9.47	51.59	1,652.74	1,296.72	3,112.00
1株当たり配当金（円）	20	20	20	—	—	—
1株当たり純資産（円）	955.07	939.79	966.43	3,016.73	4,313.45	9,005.01

9. 分割する事業部門の概要

(1) 分割する部門の事業内容

当社の臨床検査事業及び周辺事業（IT 事業、バイオ事業を含みます）

(2) 分割する部門の経営成績

	臨床検査事業及び周辺事業(a)	21年9月期実績(b)	比率(a/b×100)
売上高（百万円）	24,540	24,559	99.92

(3) 分割する資産、負債の項目及び金額（平成21年9月20日現在）

資産		負債	
項目	帳簿価額（百万円）	項目	帳簿価額（百万円）
流動資産	7,716	流動負債	9,755
固定資産	3,777	固定負債	1,738
合計	11,494	合計	11,494

*平成21年9月20日現在の金額を想定しております。

10. 吸収分割後の承継会社の状況

(1) 商号	株式会社ファルコバイオシステムズ
(2) 事業内容	臨床検査事業及び周辺事業（IT 事業、バイオ事業を含みます） 医療情報システムの開発、販売
(3) 本店所在地	京都市中京区河原町通二条上る清水町 346 番地
(4) 代表者の役職・氏名	決定次第お知らせいたします。
(5) 資本金	200,000,000 円
(6) 決算期	3月20日（予定）

本吸収分割（その1）後に、株式会社ファルココミュニケーションズは「株式会社ファルコバイオシステムズ」に商号変更する予定です。

11. 本吸収分割による業績等への影響の見通し

この分割による連結業績への影響は軽微であります。

III. 株式交換の要旨

1. 株式交換の日程

株式交換契約書承認取締役会（両社）	平成 21 年 11 月 5 日（木）
株式交換契約締結	平成 21 年 11 月 5 日（木）
株式交換承認臨時株主総会（示野薬局）	平成 21 年 12 月 16 日（水）（予定）
株式交換承認定時株主総会（当社）	平成 21 年 12 月 17 日（木）（予定）
株式交換の予定日（効力発生日）	平成 22 年 4 月 1 日（木）（予定）

2. 株式交換に係る割当ての内容

会社名	株式会社ファルコバイオシステムズ (株式交換完全親会社)	株式会社示野薬局 (株式交換完全子会社)
株式交換に係る 割当ての内容	1	64
株式交換により 発行する新株式数	普通株式：624,000 株 (株式会社ファルコバイオシステムズは、その保有する自己株式 400,000 株を株式交換による株式の割当てに充当する。)	

(注) 株式会社示野薬局の株式 1 株に対して、株式会社ファルコバイオシステムズの株式 64 株を割当て交付する。

3. 株式交換に係る割当ての内容の算定根拠等

(1) 算定の基礎および経緯

本株式交換の株式交換比率算定にあたって公正性を担保するための一環として、第三者機関に株式交換比率の算定について専門家としての意見を求めることとし、株式会社エイ・ジー・エス・コンサルティング（以下、「AGS」といいます。）に株式交換比率の算定を依頼いたしました。

AGSは、当社の株式価値については、平成 21 年 9 月 18 日を評価基準日として、直近重要事実公表後、直近 1 ヶ月間及び 3 ヶ月間の各期間における加重平均株価を基礎として計算するマーケットアプローチの手法である市場株価法並びにインカムアプローチの手法であるディスカунテッド・キャッシュ・フロー法（以下、「DCF法」といいます）を採用し、示野薬局の株式価値については、類似公開企業比較法及びDCF法を採用して算定を行いました。なお、AGSが提出した株式交換比率の算定結果は、本株式交換における株式交換比率の公正性について意見を表明するものではありません。

各評価方法による当社の株式 1 株に対する示野薬局の株式の割当株数の算定結果は、下表のとおりとなります。

採用方法	株式交換比率の評価レンジ
市場株価法・類似公開企業比較法	53.6～72.2
D C F 法	44.4～78.0

AGSは、株式交換比率の算定に際して、参照することが可能と考えられる両社の財務情報、市場データ等の一般に公開されている情報及び財務、経済並びに市場に関する指標等を用いており、両社の株式価値算定に重大な影響を与える未開示の情報は存在しないことを前提としております。また、参照した両社の各種情報及び資料が正確かつ完全であること並びに両社から提供された将来の利益計画や財務予測が、現時点における最善の予測及び判断に基づき合理的に作成されていることを前提としております。加えて、AGSの株式交換比率の算定は、平成21年9月18日現在の金融及び資本市場並びにその他の情報を反映したものであります。

(2) 算定機関との関係

AGSは、ファルコバイオシステムズ及び示野薬局の関連当事者に該当しません。

4. 株式交換完全子会社の新株予約権及び新株予約権付社債に関する取扱い

示野薬局は、新株予約権及び新株予約権付社債を発行しておりません。

5. 株式交換当事会社の概要

(1) 商号（*1）	株式会社ファルコバイオシステムズ（完全親会社）	株式会社示野薬局（完全子会社）
(2) 事業内容	臨床検査事業・調剤薬局事業	ドラッグストア事業
(3) 設立年月	昭和63年3月	昭和37年5月
(4) 本店所在地	京都市中京区河原町通二条上る清水町346番地	石川県金沢市大樋町1番11号
(5) 代表者の役職・氏名	代表取締役会長 赤澤 寛治 代表取締役社長 平崎健治郎	代表取締役会長 示野 義和
(6) 資本金	3,371 百万円	160 百万円
(7) 発行済株式数	12,356,177 株	16,000 株
(8) 純資産	11,547 百万円（連結） （2009年9月20日現在）	771 百万円（単体） （2009年2月28日現在）
(9) 総資産	33,653 百万円（連結） （2009年9月20日現在）	5,257 百万円（単体） （2009年2月28日現在）
(10) 決算期	9月20日	2月末日

(11) 従業員数	1,483名(連結) (2009年9月20日現在)	220名(単体) (2009年2月28日現在)
(12) 主要取引先	医療機関 一般顧客	一般顧客
(13) 大株主及び持株比率(%) (*2)	赤澤 寛治 5.12 (株)京都銀行 4.45 従業員持株会 4.41 (株)三菱東京UFJ銀行 2.64 平崎 健治郎 2.46 取引先持株会 2.13 矢盛 俊男 1.95 (2009年9月20日現在)	示野 義和 30.9 名古屋中小企業投資育成 17.5 従業員持株会 13.5 示野 義征 13.0 示野 敬和 9.9 示野 千恵子 9.7 示野 千佳子 4.9 (2009年10月30日現在)
(14) 主要取引銀行	(株)京都銀行 (株)三菱東京UFJ銀行 (株)みずほ銀行 住友信託銀行(株)	(株)北陸銀行 (株)北國銀行 (株)富山第一銀行
(15) 当事会社間の関係等	当該事項はありません	当該事項はありません

(*1) 本吸収分割(その1)後に、株式会社ファルコバイオシステムズは「株式会社ファルコSDホールディングス」に商号変更する予定です。

(*2) 持株比率は、自己株式を控除して計算しております。

(16) 最近3年間の業績

決算期	株式会社ファルコバイオシステムズ					
	連結ベース			単体ベース		
	平成19年 9月期	平成20年 9月期	平成21年 9月期	平成19年 9月期	平成20年 9月期	平成21年 9月期
売上高(百万円)	35,092	37,461	39,458	21,848	23,440	24,559
営業利益(百万円)	1,432	1,020	1,751	690	226	672
経常利益(百万円)	1,340	853	1,561	798	139	758
当期純利益(百万円)	709	115	619	431	△169	31
1株当たり配当金(円)	57.87	9.47	51.59	20	20	20
1株当たり当期純利益(円)	20	20	20	35.24	△13.89	2.65
1株当たり純資産(円)	955.07	939.79	966.43	915.90	876.47	852.98

	株式会社示野薬局					
	連結ベース (*3)			単体ベース		
決算期	平成 19 年 2 月期	平成 20 年 2 月期	平成 21 年 2 月期	平成 19 年 2 月期	平成 20 年 2 月期	平成 21 年 2 月期
売上高 (百万円)				14,341	15,773	16,132
営業利益 (百万円)				197	265	130
経常利益 (百万円)				233	305	181
当期純利益 (百万円)				92	138	84
1 株当たり配当金 (円)				1,000	1,000	1,000
1 株当たり当期純利益 (円)				5,765	8,657	5,276
1 株当たり純資産 (円)				36,300	43,926	48,202

(*3) 示野薬局は、連結計算書類を作成しておりません。

6. 会計処理の概要

企業結合会計上、「取得」に該当する見込みです。本株式交換によりのれんが発生する予定ですが、当該のれんの金額および償却年数は現時点では未定であります。

7. 株式交換による業績への影響の見通し

本株式交換による業績に与える影響につきましては、詳細が確定次第お知らせいたします。

IV. 吸収分割 (その1) 及び株式交換後の当社の状況

(1) 商号	株式会社ファルコ SD ホールディングス
(2) 事業内容	グループ全体の経営戦略の策定、経営管理 他
(3) 本店所在地	京都市中京区河原町通二条上る清水町 346 番地
(4) 代表者の役職・氏名	代表取締役会長 赤澤 寛治 代表取締役副会長 示野 義和 代表取締役社長 平崎健治郎
(5) 資本金	3,371 百万円
(6) 総資産	確定次第お知らせいたします。
(7) 純資産	確定次第お知らせいたします。
(8) 決算期	3 月 31 日 (予定)

以 上

(別紙 1)

承継する権利義務の明細

コミュニケーションズは、本件分割により、効力発生日における当社の臨床検査事業及び周辺事業（IT事業、バイオ事業を含む）（以下、本件事業という。）に関する資産、負債、契約上の地位、雇用契約及びこれに付随する一切の権利義務を当社から承継する。ただし、別紙 2 に記載する権利義務を除く。

コミュニケーションズが当社より承継する権利義務のうち、資産及び負債については、平成 21 年 9 月 20 日現在の貸借対照表その他同日現在の計算を基礎とし、資産及び負債以外の権利義務については本契約作成日現在のものを基礎とし、これに分割の効力発生日前日までの増減を加除したうえで確定する。

1. 承継する資産、負債及び債権債務

本件事業に属する資産、負債及びこれに付随する一切の権利義務のうち、(別紙 2) で除外される資産、負債及び債権債務を除く権利義務並びに本件事業に関する債権債務。

2. 承継する雇用契約

当社の従業員のうち、臨床検査事業本部、バイオ事業本部に所属する従業員全員（ただし、両本部から他社に出向している従業員を含む）。

3. 承継する雇用契約以外の権利義務等

本件事業に関する取引契約、業務委託契約、その他一切の雇用契約以外の契約における契約上の地位及びそれに付随する権利義務。

4. 許認可等

法令上承継可能な本件事業に属する免許、許可、認可、登録、届出等。

(別紙 2)

承継する権利義務から除外される権利義務

1. 除外される資産

(1) 有形固定資産

本社、基幹研究所及び主要な事業所（営業所、ラボラトリー等）の土地及び建物並びにそれらに関連する構築物その他設備。分割期日以降、臨床検査事業本部及びバイオ事業本部が使用する部分についてはコミュニケーションズへ賃貸。

(2) 投資その他の資産

- ・投資有価証券
- ・関係会社株式
- ・保険積立金

2. 除外される負債

- ・未払法人税、未払消費税。
- ・借入金の一部。

3. 除外されるその他の権利義務

- ・土地に係わる賃貸借契約
- ・その他上記1. に記載された土地及び建物等に係わる各種契約
- ・本件事業に属する損害保険等の保険契約
- ・その他上記1. 及び2. に記載された承継されない資産及び負債に係わる契約